



産業医 田名 毅  
首里城下町クリニック

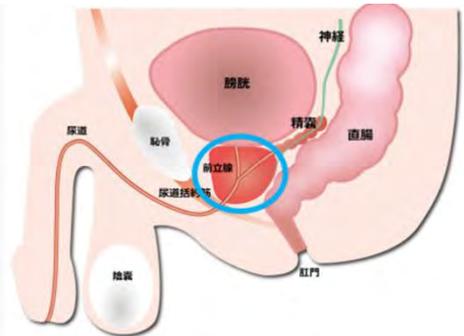
# 男性に最も多い **前立腺癌** 〜早期診断の重要性〜

産業医だよりでは、毎月私のクリニックで行っている 地域むけ医療講演会 YouTube 配信の内容を要約してお伝えしています。今月は「男性に最も多い前立腺癌〜早期診断の重要性〜」というタイトルで那覇市立病院の泌尿器科科部長大城琢磨先生にご講演いただきました。以下にその要約を紹介致します。

前立腺癌は男性で最も頻度が高い癌です。沖縄県でも年間 1,000 人の方に発生する頻度です。

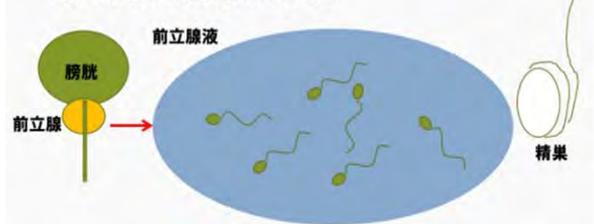


## 前立腺はどこにある？



## 前立腺は何をすところ？

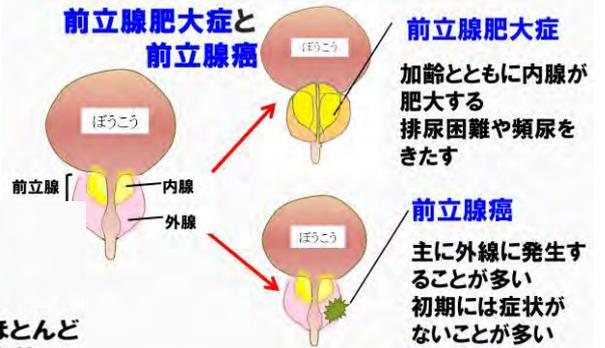
前立腺液といわれる精液の一部を作り、精子に栄養を与えたり、精子を保護する役割を持っています



前立腺は男性に特有なもので、膀胱の下にあり尿道を取り囲んでいます。そこでは前立腺液といわれる精液の一部が作られ、精子に栄養を与えたり、精子を保護する役割を持っています。

前立腺の病気によく聞くのが**前立腺肥大症**と**前立腺癌**ですが全く異なった疾患です。前立腺肥大症は前立腺の内腺が加齢とともに肥大し尿道を圧迫しておしっこが出にくくなったり、おしっこした後、残っている感じがありトイレが近くなる症状があります。前立腺癌の多くは外腺に発生することが多く初期にはあまり症状がないのが特徴で、これが厄介なのです。

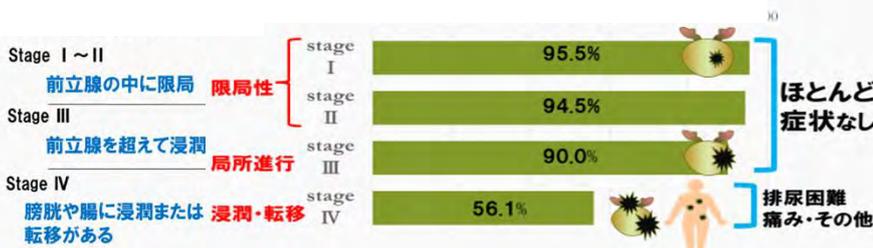
## 前立腺肥大症と前立腺癌



**前立腺肥大症**  
加齢とともに内腺が肥大する  
排尿困難や頻尿をきたす

**前立腺癌**  
主に外腺に発生することが多い  
初期には症状がないことが多い

## 前立腺癌のステージと実質生存率(5年)



ほとんど症状のないステージIIIまでは予後は良いのですが**ステージIVになると5年生存率は56.1%と悪くなっています。**

では、どうやって早期に見つけるのでしょうか？通常の採血検査で簡単にわかる **PSA 検査** を定期的に受け、数値が上昇していないかを見ていくことを勧めています。人間ドックのオプション検査で追加する、またはかかりつけ医で定期的にみていくことができます。

## PSA 検査

- 採血検査で測定
- 一般的に基準値は **4.0ng/ml以下**
- 数値が上昇するほど**癌の可能性が高くなる**

・**がん検診・人間ドック** (肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん)

**PSA検査** は希望による検査(オプション検査)

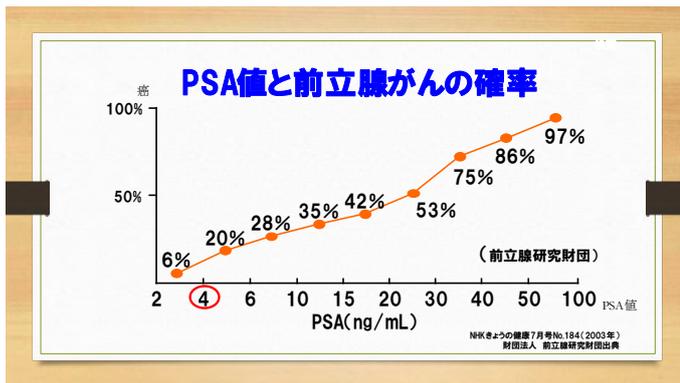
マーカー検査 前立腺癌(PSA)

・**かかりつけ医**

お問い合わせを。特に排尿に関する症状がある場合はぜひ検査を受けてください。

特に、排尿困難がある場合は早めに主治医へご相談ください

年齢によっても異なりますが一般的には PSA 検査で 4 以下だと癌の確率は低く、数値が上がれば上がるほど癌の確率は上がります。4 を超え 10 までの間だと 30%の方に癌が見つかるというデータです。4 を基準に考えてください。



罹患数をみると 70 才前後にピークがあります

精密検査はMRI検査と前立腺の生体組織検査です。**癌と診断されたら**

PSA値が高ければ・・・

**MRI検査**  
画像で前立腺を詳しく調べます

**前立腺生検**  
組織を採取して顕微鏡による病理検査を行います。

前立腺癌が、初期の段階かあるいは進行しているのかを調べるために全身の画像検査を行います。

- **CT検査**  
胸部、腹部の他の臓器やリンパ節に転移がないか確認します
- **骨シンチ**  
前立腺癌は骨に転移しやすく骨の病変がないか確認します
- **全身MRIまたはPET検査**  
1度の検査で全身の転移病変の有無を確認します

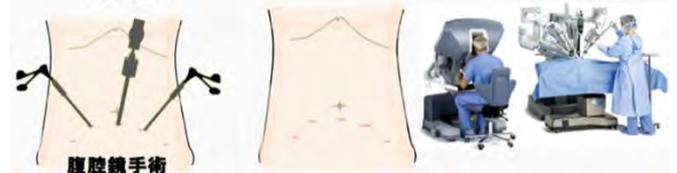
## 前立腺癌の治療法

- ① 監視療法・・・進行く PSA10 以下の場合
- ② 手術療法・・・
- ③ 放射線療法・・・内照射療法と外照射療法があります
- ④ ホルモン療法
- ⑤ 化学療法

(限局性癌stage I, IIおよび局所進行癌 stage IIIの場合)

② 手術療法

根治的な治療方法で、手術により癌とともに前立腺を摘出します。



※いずれの治療を選択するかは、患者さんの年齢、癌組織のタイプ、ステージによって異なりますので専門である泌尿器科医師の判断を仰ぎ、よく話し合って決めていくことをお勧めします。

前立腺癌は一般的に進行は緩徐です。そのため早期に発見できれば比較的予後のよい癌です。ただし、進行した状態や転移をきたした状態で発見された場合は予後が悪く生涯にわたり治療が必要になります。早期に発見するためには PSA 検査を定期的に受けましょう。



# 第 228 回首里城下町クリニック地域むけ医療講演会

## テーマ：『ホントに打って大丈夫?! 子宮頸がんワクチン』

YouTube 配信



日時：令和5年6月14日（水）午後7時～配信

講師：沖縄県立北部病院 産婦人科 医長 <sup>なおみ</sup>直海 <sup>あきら</sup>玲 先生

その他クリニックに関しては HP をご覧ください <http://www.shuri-jc.jp>

首里城下町クリニック『働く人健康支援室』は、

あなたの **相談窓口** です！



産業医・内科医  
高血圧が専門です  
**田名 毅**

### 相談窓口

産業医は、あなたの職場とそこで働く人々の心とからだの健康を支援します。

- ★訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。
- ★クリニック内の『働く人健康支援室』では健康相談を行っています。  
事前にお電話の上、いらしてください。
- ★クリニック内で産業医との面談は診療の合間となりますが可能です。  
事前にお電話くださり働く人健康支援室で“産業医との面談”とお声掛けください。診察や検査の必要がない限りは無料です。
- ★その他、電話やメール相談も随時行っています。



保健師・産業カウンセラー  
キャリアカウンセラー CDA  
認定産業看護師  
公認心理士 **田名彩子**



保健師・産業カウンセラー  
キャリアカウンセラー CDA  
**與儀雅代**



### 連絡先

首里城下町クリニック **働く人健康支援室**  
098-885-5000

携帯 **080-4312-9200**(田名彩子)  
メール [sien@sjc.dr-clinic.jp](mailto:sien@sjc.dr-clinic.jp)(働く人健康支援室)

プライバシーは守ります。  
お気軽にご利用下さい！